

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 16 年 11 月 11 日 (2004.11.11)

【公開番号】特開 2003-122715(P2003-122715A)
 【公開日】平成 15 年 4 月 25 日 (2003.4.25)
 【出願番号】特願 2001-315666(P2001-315666)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 15/00

B 4 1 J 29/38

G 0 6 F 3/12

G 0 6 F 13/00

【F I】

G 0 6 F 15/00 3 1 0 R

G 0 6 F 15/00 3 1 0 D

B 4 1 J 29/38 Z

G 0 6 F 3/12 A

G 0 6 F 13/00 3 5 7 A

【手続補正書】
 【提出日】平成 15 年 11 月 20 日 (2003.11.20)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

クライアント装置と画像処理装置との間のデータ通信を制御する制御装置であって、
 前記クライアント装置からの第 1 アドレスを指定したアクセスに応じて、前記クライアント装置のブラウザに対し表示情報を提供する表示情報提供手段と、
 前記クライアント装置からの第 2 アドレスを指定したアクセスに応じて、前記画像処理装置内に格納された表示情報を前記クライアント装置に転送する転送手段と、
 を有することを特徴とする制御装置。

【請求項 2】

前記第 1、第 2 アドレスは I P アドレスと通信ポート番号の組であって、
 前記表示情報提供手段は、H T T P プロトコルによるデータの送受信サービスを提供する W e b サーバ手段であり、
 前記転送手段は、前記第 2 アドレスを指定したアクセスに応じて、前記画像処理装置内に格納された表示情報にアクセスする転送サーバ手段であることを特徴とする請求項 1 に記載の制御装置。

【請求項 3】

前記表示情報提供手段と、前記転送手段は、それぞれ独立した転送ポートを有することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の制御装置。

【請求項 4】

前記表示情報提供手段は、前記クライアント装置に対して提供する前記表示情報中に、前記第 2 アドレスへのリンク情報を含めることを特徴とする請求項 1、2 又は 3 に記載の制御装置。

【請求項 5】

前記表示情報提供手段は、前記転送手段が有効になっているかどうかを判断し、前記転送

手段が有効の場合に、前記クライアント装置に対して提供する表示情報中に、前記第 2 アドレスへのリンク情報を含めることを特徴とする請求項 1、2 又は 3 に記載の制御装置。

【請求項 6】

前記転送手段は、通信ポートを複数開設し、複数の前記通信ポートのそれぞれへのアクセスを、前記通信ポートに対応付けられた複数の前記画像処理装置に転送することを特徴とする請求項 1 に記載の制御装置。

【請求項 7】

前記表示情報提供手段は、前記複数の画像処理装置に対しアクセス可能かどうか判断し、アクセス可能な前記画像処理装置に対応する前記通信ポートへのリンク情報を前記クライアント装置に対して提供する前記表示情報に含めることを特徴とする請求項 6 に記載の制御装置。

【請求項 8】

クライアント装置と画像処理装置との間のデータ通信を制御する制御装置であって、
前記クライアント装置からの第 1 アドレスを指定したアクセスに応じて、前記クライアント装置のブラウザに表示される表示情報を前記クライアント装置に転送する第 1 の転送手段と、

前記クライアント装置からの第 2 アドレスを指定したアクセスに応じて、前記画像処理装置内に格納された、前記クライアント装置のブラウザに表示される表示情報を前記クライアント装置に転送する第 2 の転送手段と、

を有することを特徴とする制御装置。

【請求項 9】

前記第 1 の転送手段が前記クライアント装置に対して転送する表示情報中に、前記第 2 アドレスへのリンク情報が含まれていることを特徴とする請求項 8 に記載の制御装置。

【請求項 10】

前記第 1 の転送手段は、前記第 2 の転送手段が有効になっているかどうかを判断し、前記第 2 の転送手段が有効の場合に、前記クライアント装置に転送する表示情報中に、前記第 2 アドレスへのリンク情報を含めることを特徴とする請求項 8 または 9 に記載の制御装置。

【請求項 11】

前記第 1 の転送手段は、複数の画像処理装置に対しアクセス可能かどうか判断し、アクセス可能な画像処理装置に対応する通信ポートへのリンク情報を前記表示情報に含めることを特徴とする請求項 8 に記載の制御装置。

【請求項 12】

クライアント装置と画像処理装置との間のデータ通信を制御する制御装置の制御方法であって、

前記クライアント装置からの第 1 アドレスを指定したアクセスに応じて、前記クライアント装置のブラウザに対し表示情報を提供する表示情報提供工程と、

前記クライアント装置からの第 2 アドレスを指定したアクセスに応じて、前記画像処理装置へ更にアクセスし、前記画像処理装置内に格納された表示情報を前記クライアント装置に転送する転送工程と、

を有することを特徴とする制御方法。

【請求項 13】

クライアント装置と画像処理装置との間のデータ通信を制御する制御プログラムであって、
プロセッサが実行することにより、

前記クライアント装置からの第 1 アドレスを指定したアクセスに応じて、前記クライアント装置のブラウザに対し表示情報を提供する表示情報提供工程と、

前記クライアント装置からの第 2 アドレスを指定したアクセスに応じて、前記画像処理装置へ更にアクセスし、前記画像処理装置内に格納された表示情報を前記クライアント装置に転送する転送工程と、

を実現することを特徴とする制御プログラム。

【請求項 14】

請求項 13 に記載の制御プログラムを格納したことを特徴とする記憶媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

前記表示情報提供手段は、前記複数の画像処理装置に対しアクセス可能かどうかを判断し、アクセス可能な前記画像処理装置に対応する前記通信ポートへのリンク情報を前記クライアント装置に対して提供する前記表示情報に含めることを特徴とする。

また、本発明に係る他の制御装置は、クライアント装置と画像処理装置との間のデータ通信を制御する制御装置であって、

前記クライアント装置からの第 1 アドレスを指定したアクセスに応じて、前記クライアント装置のブラウザに表示される表示情報を前記クライアント装置に転送する第 1 の転送手段と、

前記クライアント装置からの第 2 アドレスを指定したアクセスに応じて、前記画像処理装置内に格納された、前記クライアント装置のブラウザに表示される表示情報を前記クライアント装置に転送する第 2 の転送手段と、

を有することを特徴とする。

ここで、第 1 の転送手段がクライアント装置に対して転送する表示情報中に、第 2 アドレスへのリンク情報が含まれていることを特徴とする。更に、第 1 の転送手段は、第 2 の転送手段が有効になっているかどうかを判断し、第 2 の転送手段が有効の場合に、クライアント装置に転送する表示情報中に、第 2 アドレスへのリンク情報を含めることを特徴とする。また、第 1 の転送手段は、複数の画像処理装置に対しアクセス可能かどうか判断し、アクセス可能な画像処理装置に対応する通信ポートへのリンク情報を表示情報に含めることを特徴とする。